



第54回近畿・東海・北陸ブロック 民俗芸能大会 「板屋かんこ踊り保存会」の派遣について

11月11日（日）に愛知県豊川市で開催される「第54回 近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会」に三重県代表として、亀山市加太板屋かんこ踊り保存会を派遣いたします。

この近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会は、近畿、東海、北陸ブロックの12府県内に伝承されている民俗芸能の内、価値の高いものを広く公開し、その鑑賞を通じて伝統文化に対する理解と認識を深め、無形民俗文化財の保存・伝承を図るために毎年開催され、本年は6府県から7団体が出演します。

今回派遣をいたします加太板屋かんこ踊り保存会は、亀山市が指定している無形民俗文化財「加太のかんこ踊り」を保存・伝承して頂いている5つの保存団体の一つで、民俗芸能大会実行委員会ならびに三重県からのご推薦を頂き、保存会員のなかから30名程の皆さまにご出演願います。

これを機会として、市内の無形民俗文化財の保存・伝承に向けた地域の取り組みがますます盛んなものとなっていきますことを期待しています。